

BOOK 図書館だより

平成30年一番多く読まれた本は？

昨年1年間に市の図書館・図書室で借りられた本の中で、人気のあったものベスト5を紹介します。(カッコ内の数値は利用回数です。)

一般書	No1 この世の春(上・下)	宮部みゆき 著(88回)
	No2 魔力の胎動	東野 圭吾 著(70回)
	No3 マスカレード・ナイト	東野 圭吾 著(66回)
	No4 蜜蜂と遠雷	恩田 陸 著(65回)
	No5 九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子 著(64回)
児童書	No1 そらの100かいだてのいえ	いわい としお 作(100回)
	No2 だるまさんと	かがくい ひろし 作(86回)
	// 青いスタートライン	高田 由紀子 著(86回)
	No4 うみの100かいだてのいえ	いわい としお 作(82回)
	No5 しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん 作(79回)

たくさんのご利用ありがとうございました。

書籍紹介

佐渡地域誌研究 第16号 佐渡地域誌研究会

新潟大学名誉教授の池田哲夫さんによる特別寄稿「佐渡市秋津の菅笠製作について」、沢根五十里出身の宮田脩平さんと息子の宮田莊平さんによる「佐々木象堂先生と私(後編)」などが掲載されています。



図書館・図書室休館のお知らせ

図書館システムの機器入れ替えのため、2月18日(月)は市内すべての図書館・図書室を休館します。また、中央図書館は蔵書点検のため、2月14日(休)から20日(休)まで休館します。本の返却は返却ポストや、ほかの図書館・図書室へお願いします。



ジオパーク、推進日記

94

しんこもちづくりから 佐渡ジオパークを知ろう！

ジオパークは野外に出たり、講座を受けたりしない学べない印象が強いかもしれませんが、郷土料理作りを通じて身近に佐渡ジオパークを知ることができます。

佐渡の郷土料理「しんこもち」は、花や鯛などをかたどった木型「おこし型」を使用して作りますが、佐渡ジオパークのグッズの中にも、佐渡ジオパークのロゴマークの形を作るおこし型があります。

佐渡ジオパークのロゴマークには佐渡の海や自然、トキやカンゾウの花、鬼太鼓の巴などといった要素が含まれています。これらは大地・自然・生きもの・文化、すべてが佐渡ジオパークを形作るものであることを表しています。

ロゴマークのおこし型は、ジオパーク推進室で貸し出しをしているほか、希望する方は購入することもできます。行事などでしんこもち作りをする時に、職員が伺ってロゴマークの解説やしんこもちの原料であるお米が佐渡で採れる理由などの解説を行うことも可能です。詳しくはお問い合わせください。

今年もしんこもちづくりを通じて、佐渡ジオパークを知ってみるのはいかがでしょうか？

◎教育委員会社会教育課ジオパーク推進室 ☎66-4160
(2月18日から ☎27-2162)

